



海外レポートVOL.2
バルニバービ
ポートランド
視察レポート

ポートランドのランドマーク的ホテル「Ace Hotel」のラウンジ

PORTLAND
全米で
住みたい都市 No.1

● PORTLAND ポートランド

アメリカ合衆国オレゴン州北西部ワシントン郡にある都市。
人口 / 約58万人
市全域面積 / 376.5km²
全米第一位の環境に優しい都市。強力な土地利用計画都市として世界で注目される。

きっかけは、とある新聞にバルニバービの店が取り上げられた事が始まりでした。その記事にはバルニバービの店、街づくりが「ポートランド的」街づくりと考え方が似ている。そういう内容でした。ポートランド的？ サスティナブルタウン？ 全米で住みたい街No.1都市？ たくさんの疑問を持ち、今年10月、佐藤代表、アートディレクター中島常務の二人が、この記事を書いて下さった、松本大地さん案内の元、サスティナブルタウン「ポートランドの今」を視察。今回はそのレポートを写真とともに紹介します！



PORTLAND SHOP INFO #1 ファーマーズマーケット
FARMERS MARKET at PORTLAND State. University

全米でも最大規模を誇る食のコミュニティ。毎週土曜はこの大学で、曜日毎に場所を変え、賑わいをみせている。農家の人が普段は黙々とオーガニックの野菜を作り、週末はこのマーケットで野菜を売り、コミュニケーションを取る。生産者と話ができて、安心して購入できる消費者。お互いにとってベストな関係で営まれるマーケットは年々賑わいをますますばかり。日常に根付いた地産地消生活。

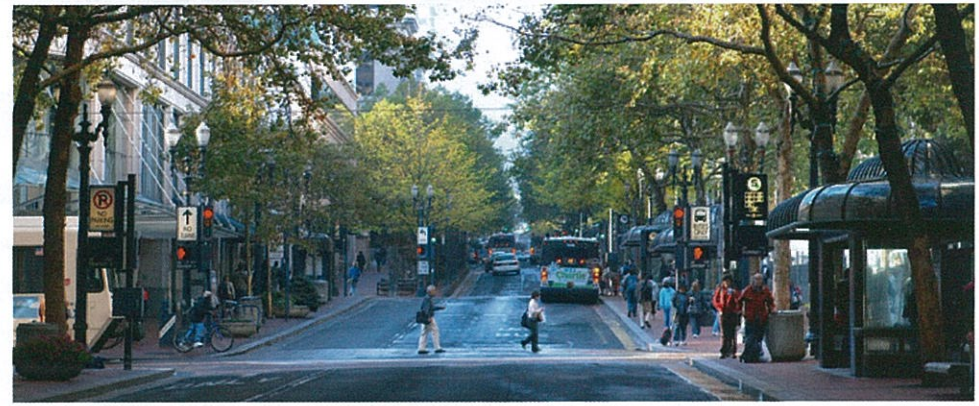
PORTLAND POINT
TOWN VIEW
街の風景

自治会と言われる小さなコミュニティの中で、街づくりに住人が参加する。近隣の住民が使わないものを、使いたい人に提供する小屋。何故か粗大ごみを置くという事はせず、整然と綺麗なディスプレイで街の景観に馴染む。サスティナブルな考えが根付いた一例といえる。パーキングの周りには必ずカラフルなフードカーが並び、これがルール。車はなるべく使わない、街中には路面電車が走る。

What's SUSTAINABILITY?
サスティナビリティ:持続可能性
社会の中で消費や生産活動、文明の利器を用いた活動が将来にわたって持続できるかどうかを表す概念



←自分には必要なくなったものを入れただけの小屋なのにこんなにも楽しいディスプレイ!
↓パーキングをつくるにあたりフードカーを周りに置くのがルール



SW park Ave. & SW Montgomery St. Portland 毎週土曜日
www.portlandfarmersmarket.org